

いかのおすし



いかない(知らない人にはついて行かない)



⑨知らない(知らない人の車に乗らない)



おおごえをだす(助けて!と大声を出す)



すぐ逃げる(連れていかれそうになったら、すぐ逃げる)



知らせる(近くの大人に何があったか知らせる)

秋田県生活環境部 県民生活課

電話 018-860-1522 FAX 018-860-3891

E - mail kotsu@mail2.pref.akita.jp

URL <https://www.pref.akita.lg.jp/seikatu/>

大雄母親クラブ「はんど・はんど」（横手市）

ラブ「横手市大
『安心して
育てること
自分たちで
い』という
十五年九月
園の保護者
しました。
現在、
動していま
活動内容
り活動や書
ールのほか
やりや気持
めに、毎週
等に訪問し
せをする読
大雄サマ
ルでの巡回
おける、年
などです。
また、以
敬老会にお
いて、高齢
者の詐欺等
の被害防止
のための寸
劇を行いました。



横手市大雄の大雄母親ク
ラブ「はんど・はんど」は、
『安心して子どもを産み、
育てることができる環境を
自分たちで作っていきたく
い』という思いから、平成
十五年九月に、当時の保育
園の保護者が集まり発足
しました。

現在は、会員二十名で活
動しています。

活動内容は、子ども見守
り活動や青色防犯パトロ
ールのほか、子どもの思い
やりや気持ち育てるた
めに、毎週水曜日に小学校
等に訪問し、のど売、開

同団体は、子どもの成長、家族の高齢化、就労形態の変化等により活動が困難となる会員がいる中で、「できる人が、できるときに、できることをする」をモットーに、無理がない範囲での活動を推奨し、長く活動を継続しています。

また、会員の方は、防犯指導隊、交通指導隊、民生児童委員、学童保育指導員、子ども教室内指導員、消防隊等それぞれ団体を兼任されており、各団体との連絡が強化されているほか、様々な立場で地域の安全に関わっています。



遠藤代表のコメント
パトロールをしていると子どもたちが手を振ってくれることが、とてもうれしく、活動の原動力となっています。
また、活動するメンバーに恵まれ、お互いにカバールしあうことで、無理なく、長く活動を続けて来れました。
これからも安全安心な地域でいられるよう、メンバーと一緒に活動を続けていきます。



母親の目線から、
子どもを守り、
地域を守る！

卷頭

自主防犯活動団体の紹介
大雄母親クラブ「はんど・はんど」横手市

P
2

県からのお知らせ
「あきた弁川柳」など

P
3

P
4

秋田県警察からのお知らせ
「ながら見守り」にご協力を
おらほの活動団体掲示板と
自主防犯活動団体用ベスト・
帽子の提供案内



高齢者の交通安全『あきた弁川柳』



© 2015 秋田県んだッチ

耳慣れた秋田弁を活用して広く交通事故防止を呼びかけるため、「交通安全作品コンクール」として秋田弁を使った川柳を65歳以上の皆さんから募集しました。たくさんの方々から応募いただき、次の作品の入選が決定しました。



最優秀

チャリを漕ぐ ひやみこがねで ヘルメット

(自転車に乗るなら 面倒くさがらないで ヘルメットを着けましょう)

秋田市 鈴木 明夫さん



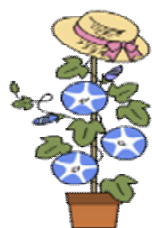
優秀

ばんげなれば 目立つ色着て きゃどあげよ

(夕暮れは 目立つ色の服を着て 道路を歩こうよ)

秋田市 長谷部 富子さん

佳作



うるだぐな 左右みでがら さあいぐべえ
事故でだば 秋田の人口 減らさいね
見でたもれ 爺婆たすぎ ピッカピカ
あわかねで 次の青まで びゃっこ待で
とじえねども 免許返上 あんどした

能代市 清水 優子さん
井川町 伊藤 カツ子さん
秋田市 金野 笑子さん
秋田市 木村 紀美さん
男鹿市 貝塚 厚子さん

～御応募いただいた皆様、ありがとうございました！～

犯罪被害を考える日



秋田県犯罪被害者等支援条例では、6月30日を「犯罪被害を考える日」としています。

今年は、6月20日に仙北市、同月22日に男鹿市において、啓発グッズ等の配布、6月30日には、秋田駅中央改札口・東西連絡自由通路「ぽぽろーど」において、

- ・ 生命のメッセージ展
- ・ 犯罪被害者のいのちのパネル展
- ・ 犯罪被害者の手記など啓発グッズの配布

などの啓発キャンペーンを行い、被害者を理解し寄り添うことの大切さを呼びかけをしました。



令和5年度 犯罪被害者週間
「県民のつどい」を開催します

犯罪被害者等に対する県民の理解の増進や、適切な配慮や支援が重要となっています。

犯罪被害者等の尊厳が守られる社会及び犯罪等の被害者も加害者も出さない安全で安心なまちづくりを推進するために「県民のつどい」を開催します。

皆様の参加をお待ちしております。

日 時 令和5年11月25日(土)
午後(予定)

場 所 秋田拠点センター アルヴェ
多目的ホール・さうめぎ広場

内 容

- 犯罪被害者遺族による講演
- 「命の大切さ学習教室」に参加した児童・生徒による手紙の朗読
- 県警音楽隊演奏 など(予定)

お問い合わせ先
県民生活課 TEL 018-860-1522

防犯ボランティア活動に取り組んでいる方へ

～地域の実態把握で防犯の効果を高めましょう！～

犯罪の防止には、自治体、警察、学校、住民、企業など、地域全体で取り組む必要がありますが、大きな力を発揮するのが、地域の防犯ボランティアの方々の取組です。

地域で起きている犯罪の実態を知ること、見守りやパトロールなどの防犯活動の効果をより一層高めることができます。

「ながら見守り」に御協力を！



日常の活動をしながら防犯の視点を持つて行う「ながら見守り」は、防犯活動に定期的に参加することが難しい人にも取り組みやすく、地域を見守る目を増やすことにつながります。

多くの方が防犯に関わることで、街に「犯罪が起きにくい雰囲気」を生み出すことができます。特に、登下校時などの子供の安全を確保する上では、地域全体で「見守りの空白地帯」をなくす努力をすることが欠かせません。街で暮らす一人一人が、自分のライフスタイルにあった形で、地域の子供などに目を向けることで、地域の安全安心だけでなく、地域のつながりも育むことにつながります。

「ながら見守り」とは

- ・ 犬の散歩をしながら見守る ・ ウォーキングをしながら見守る
- ・ ジョギングをしながら見守る ・ 業務を行いながら見守る
- ・ 自転車に「パトロール中」等の標章を付けて移動をしながら見守る
- ・ 車に「パトロール中」等の標章を付けて移動をしながら見守る
- ・ 農作業をしながら見守る ・ 花の水やり、手入れをしながら見守る



活動時の注意事項

- ・ **交通ルールの遵守**～子供達の模範となるよう交通ルールを遵守！
- ・ **あいさつの励行**～安心感や親近感の醸成、犯罪を思いとどまらせる効果！
- ・ **腕章等の着用**～腕章やたすき、車はステッカーなどを掲示！
- ・ **無理をしない**～できる人が、できる時に、できる範囲で！





募集しています！

地域で行っている行事のお知らせや活動状況をお知らせください。

自主防犯団地の活動を「いかのおすし通信」で広く紹介させていただきます。

「いかのおすし通信」を自分たちの活動のPRの場として、ぜひ御活用ください。

御連絡をお待ちしております。

【応募方法】

- ① 電話、FAX、メール、郵送いずれでも構いません。
- ② 様式は問いません。
- ③ 必ず連絡先の明記をお願いします。

安全・安心元気の出る年輪の会



由利本荘市鳥海の安全安心を守るため、平成17年から活動している「安全・安心元気の出る年輪の会」です。会員は男女総勢21人です。

毎週火・金曜日に会員が交代で、鳥海地内の青色回転灯パトロールをしています。

会員が無理せず活動できるように、1日3人～4人を割り当てするパトロールの当番表を年間分作成し、その中で可能な2人がパトロールに出動するようにしています。

子どもや住民が安全で安心に暮らせるよう元気に活動しています。代表 柴田恭一

※市担当者の談話

年輪の会の皆様のお陰で、広大な面積を誇る鳥海地内の安全と安心は守られており、その活動にはとても感謝をしています。

活動団体にベストと帽子を提供いたします

地域の防犯活動を支援するため、(一社)生命保険協会秋田県協会では、防犯パトロール用の帽子とベストをセットにして無償で提供します。

希望する団体は、次の応募要項を確認のうえご応募ください。

※ 応募期限が過ぎた場合は、県民生活課(018-860-1522)へお問い合わせ願います。

提供数 帽子・ベスト 5セット1組×3団体分

対象団体 県内に所在し、自主的に防犯活動に取り組んでいる団体を対象とします。
※行政及び行政が設置した機関・団体の応募はご遠慮ください。

応募方法 郵便はがきに、団体名、代表者名、連絡先(住所・電話番号)を記入のうえ、下記の宛先にご応募ください。

募集締切 令和5年12月25日(月)(当日の消印有効)

留意事項 応募多数の場合は、抽選となります。

その他 提供が決定した団体には、後日電話等で連絡します。

＜応募先・問い合わせ先＞

(一社)生命保険協会 秋田県協会

〒010-0951 秋田市山王 3-1-12 太陽生命秋田ビル 6階

TEL 018-865-0016/FAX 018-888-1706

＜帽子とベスト＞



メッシュ素材で季節を問わずに使えると、利用団体から好評です。

◆ 編集後記
皆様のご協力の下、タイムリーで充実した紙面をお届けしたいと考えております。次回は、今年12月発行の予定です。情報、ご意見、ご感想などお気軽にお寄せください。よろしくお願いします。



© 2015 秋田県んだっち